

平成26年度 小千谷市予算案の概要

【予算規模】

平成26年度の全会計の予算規模の総額は、**334億7,484万6千円**で、**対前年度比0.2%の増**です。

会計区分別の予算規模

(単位：千円、%)

会計区分	平成26年度	平成25年度	増減額	増減率
一般会計	17,890,000	18,720,000	△830,000	△4.4
特別会計	8,797,984	8,460,114	337,870	4.0
企業会計	6,786,862	6,233,038	553,824	8.9
合計	33,474,846	33,413,152	61,694	0.2

一 般 会 計

予算規模は、消防救急デジタル無線施設整備事業やし尿処理施設の基幹設備改良事業など大規模な建設事業が完了したことなどにより、対前年度比8億3,000万円(4.4%)の減です。

歳出予算は、前年度と同様に、**安心安全のまちづくりの推進、子育て支援と教育の充実、産業の振興**を重点施策とし、第四次小千谷市総合計画後期基本計画に掲げる目標の達成と市民ニーズへの的確な対応を柱として各種施策を着実に推進するための予算を計上しました。また、今年は市制施行60周年・中越大震災から10年の節目の年であることから、関連する事業費を計上しました。

歳入予算は、市税を対前年度比9,778万7千円(2.0%)の増、地方交付税を対前年度比9,000万円(2.1%)の増と見込みました。また、事務事業の執行に必要な財源を確保するため、財政調整基金からの繰入金8億9,000万円を計上しました。

特別会計は 4.0%の増

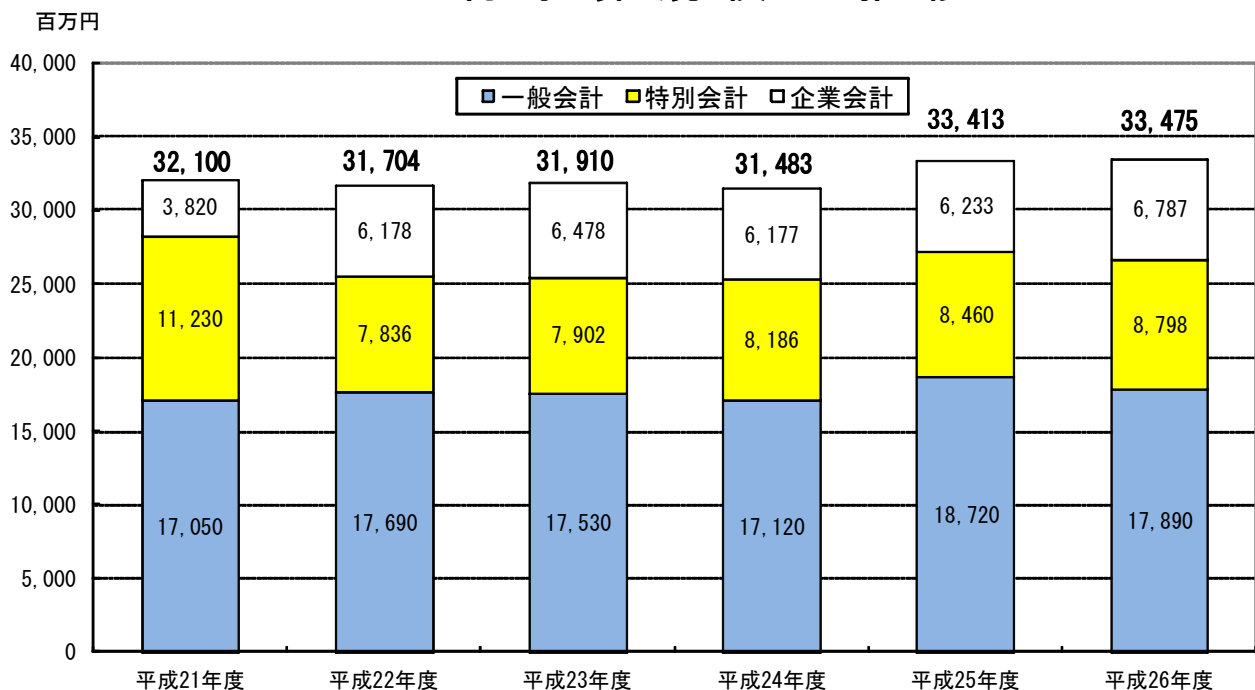
保険事業のうち、国民健康保険特別会計と介護保険特別会計の予算額は増加し、後期高齢者医療特別会計の予算額は減少しています。また、工業団地事業特別会計の予算額は、前年度に土地の売却が進み、起債償還が完了したことにより大幅に減少しています。

企業会計は 8.9%の増

企業会計4会計は、消費増税や公営企業会計制度の改正の影響を受け、対前年度比でいずれも予算額が増加し、全体で5億5,382万4千円（8.9%）の増となっています。

水道事業は、上記の理由のほか、浄水場更新にかかる設計業務委託費などの増が主な増加要因です。また、ガス事業、水道事業及び下水道事業では、統合新病院建設に関連する工事費を計上しています。

当初予算規模の推移



【一般会計予算の概要】

1 歳入予算

(単位：千円、%)

区 分	平成26年度当初予算		平成25年度当初予算		比 較	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	増減率
市 税	5,083,021	28.4	4,985,234	26.6	97,787	2.0
地方譲与税	146,600	0.8	160,500	0.9	△ 13,900	△ 8.7
交付金	505,600	2.8	483,700	2.6	21,900	4.5
地方交付税	4,350,000	24.3	4,260,000	22.8	90,000	2.1
国庫支出金	1,557,068	8.7	1,540,409	8.2	16,659	1.1
県支出金	874,877	4.9	1,039,366	5.6	△ 164,489	△ 15.8
繰入金	1,447,139	8.1	1,253,607	6.7	193,532	15.4
諸収入	978,293	5.5	1,371,743	7.3	△ 393,450	△ 28.7
市 債	1,977,100	11.1	2,673,200	14.3	△ 696,100	△ 26.0
そ の 他	970,302	5.4	952,241	5.1	18,061	1.9
合 計	17,890,000	100.0	18,720,000	100.0	△ 830,000	△ 4.4

市 税

市町村民税は、景気の緩やかな回復傾向や税制改正により、個人、法人とも増収を見込み、あわせて9,143万3千円(5.4%)の増となっています。

固定資産税は、新築家屋の増加による増収を見込む一方、地価の下落の影響を受け、対前年度比265万円(0.1%)の減収となっています。

そのほか、市町村たばこ税や鉱産税などでも増収を見込み、市税全体では対前年度比9,778万7千円(2.0%)の増となっています。

(単位：千円、%)

区 分	平成26年度当初予算		平成25年度当初予算		比 較	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	増減率
市 町 村 民 税	1,772,979	34.9	1,681,546	33.7	91,433	5.4
(個人)	1,489,509	29.3	1,417,482	28.4	72,027	5.1
(法人)	283,470	5.6	264,064	5.3	19,406	7.3
固定資産税	2,694,464	53.0	2,697,114	54.1	△ 2,650	△ 0.1
軽自動車税	87,380	1.7	85,285	1.7	2,095	2.5
市町村たばこ税	229,472	4.5	223,567	4.5	5,905	2.6
鉱 産 税	119,071	2.3	115,911	2.3	3,160	2.7
入 湯 税	1	0.0	1	0.0	0	0.0
都市計画税	179,654	3.5	181,810	3.6	△ 2,156	△ 1.2
合 計	5,083,021	100.0	4,985,234	100.0	97,787	2.0

国庫支出金

国庫負担金は、児童手当費負担金の減（△1,028万6千円）などにより、全体で対前年度比約2,300万円の減としています。

国庫補助金は、臨時福祉給付金給付事業や子育て世帯臨時特例給付金給付事業の補助金の皆増（1億6,710万円）などにより民生費で約1億7,400万円の増とする一方、し尿処理施設の設備改良事業費の皆減など衛生費関係で約7,600万円の減、道路橋りょう整備事業費の減額など土木費関係で約6,300万円の減とし、全体では対前年度比約3,600万円の増としています。

県支出金

県負担金は、国土調査費負担金の減などにより、全体では対前年度比約1,000万円の減としています。

県補助金は、小規模特別養護老人ホーム建設費助成の皆減（△1億2,528万円）などにより、民生費関係で対前年度比約8,600万円の減としました。また、労働費関係でも約2,200万円の減などを見込んだ結果、全体では対前年度比約1億2,400万円の減となっています。

基金繰入金

財政調整基金繰入金は、対前年度比5,000万円増の8億9,000万円を計上しています。

特定目的基金からの繰入金は、対前年度比約1億4,300万円増の約5億5,700万円で、主な増額要因は、退職者の増による退職手当基金繰入金の増（1億1,599万2千円）です。

市債

投資的経費の財源となる市債は、普通建設事業費の減（対前年度比約7億9,400万円、25.5%減）により、対前年度比6億480万円減の12億5,490万円を計上しました。その大半は、後年度の元利償還金の一部が交付税措置の対象となる起債を見込んでいます。

また、後年度の元利償還金の全額が交付税で措置される臨時財政対策債は、対前年度比約9,100万円減の7億1,870万円を計上しています。

2 歳出予算

重点施策

第四次小千谷市総合計画に掲げる都市像「**創造、伝統、自然が織りなす 誇りあるまち おぢや**」の実現と同計画の後期基本計画における目標の達成に向け、前年度に引き続き次の事項を重点施策と位置付け、予算を編成しました。

- (1) **安心安全のまちづくり** (2) **子育て支援・教育の充実**
 (3) **高齢者の生きがいつくり応援** (4) **農業・商業・工業の振興**

(単位：千円、%)

区 分	平成26年度当初予算		平成25年度当初予算		比 較	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
議 会 費	146,654	0.8	148,850	0.8	△ 2,196	△ 1.5
総 務 費	3,157,861	17.7	2,648,421	14.1	509,440	19.2
民 生 費	4,792,365	26.8	4,675,098	25.0	117,267	2.5
衛 生 費	1,360,380	7.6	1,598,118	8.5	△ 237,738	△ 14.9
労 働 費	69,746	0.4	48,105	0.3	21,641	45.0
農 林 水 産 業 費	602,033	3.4	637,480	3.4	△ 35,447	△ 5.6
商 工 費	1,042,099	5.8	1,532,248	8.2	△ 490,149	△ 32.0
土 木 費	2,411,352	13.5	2,638,611	14.1	△ 227,259	△ 8.6
消 防 費	726,894	4.1	1,343,322	7.2	△ 616,428	△ 45.9
教 育 費	1,789,051	10.0	1,720,843	9.2	68,208	4.0
災 害 復 旧 費	78,989	0.4	78,989	0.4	0	0.0
公 債 費	1,690,640	9.5	1,634,149	8.7	56,491	3.5
諸 支 出 金	11,936	0.1	5,766	0.0	6,170	107.0
予 備 費	10,000	0.1	10,000	0.1	0	0.0
合 計	17,890,000	100.0	18,720,000	100.0	△ 830,000	△ 4.4

主な増減要因

総務費の増額要因は、庁舎耐震改修事業費の増（2か年継続事業の2年度目として2億6,110万円）や、旧法務局小千谷出張所の土地・建物購入費の皆増（8,000万円）などです。

民生費の増額要因は、臨時福祉給付金給付事業の皆増（1億1,350万円）や子育て世帯臨時特例給付金給付事業の皆増（5,360万円）、ひとり親家庭等在宅就業支援事業費の皆増（6,170万円）などです。減額要因は小規模特別養護老人ホーム整備費補助金の皆減（△1億2,528万円）などがあり、全体では対前年度比2.5%の増となっています。

労働費の増額要因は、地域人づくり事業委託料の皆増（3,000万円）などです。減額要因は起業支援型雇用創造事業委託料の減（△1,096万円）などです。

教育費の増額要因は、小学校コンピュータ等学校用備品購入費（7,170万円）や市民の家・水力発電記念館（仮称）整備事業の設計委託費等（5,270万円）などです。減額要因は学校給食センターの設備修繕工事費の減（△4,200万円）などです。

衛生費は、し尿処理施設の設備改良工事費の皆減（△2億円）など、**農林水産業費**は農業管理センター耐震改修事業費の皆減（△5,000万円）など、**商工費**は、中小企業融資資金預託金の減（△4億3,646万円）など、**土木費**は、道路橋りょう新設改良費の減（△1億4,792万1千円）や除雪車購入費の皆減（△3,000万円）など、**消防費**は、消防救急デジタル無線施設整備事業費の皆減（△6億3,900万円）などにより、それぞれ減額となっています。

平成26年度 主要事業

(単位：千円)

款項目	区分	事業名	予算額	事業の概要
◎一般会計				
②総務費				
2-1-1		被災地職員派遣	25,596	東日本大震災により被災した福島県南相馬市・浪江町の復興のため、職員5名（再任用職員を含む）を派遣する
2-1-1	新規	中越大震災から10年 震災復興記念式典	1,000	中越大震災から10年を経過する節目の年に震災復興記念式典を開催する
2-1-1	新規	中越大震災から10年 杉並児童合唱団コンサート	1,000	防災協定を結ぶ杉並区の児童で構成された「杉並児童合唱団」によるコンサートを開催する
2-1-1		市役所庁舎耐震改修事業	871,100	市役所庁舎の耐震改修工事を行う (平成25・26年度の2カ年継続事業 全体事業費1,481,100千円)
2-1-1	新規	旧法務局土地・建物購入	80,000	旧法務局小千谷出張所の土地・建物を購入する
2-1-1	新規	中学生人権講演会	370	県人権啓発活動委託事業と合わせて、市内中学生と保護者などを対象に人権に関する講演会を開催し、人権意識の醸成を図る 【夢の架け橋基金事業】
2-1-1	新規 安心安全	LED防犯灯改修費補助	800	防犯灯のLED化を推進するため、小千谷市防犯協会に補助し普及を図る 【夢の架け橋基金事業】
2-1-1	拡充	男女共同参画推進事業	640	市民啓発講演会や市民啓発セミナーを開催する等、男女共同参画を推進する
2-1-1		病院統合支援事業	617	地域医療の高度化や安定的な医療提供を図るため、統合新病院整備に向けた支援と調整を行う
2-1-1	新規	西小千谷地区まちづくり基本計画策定	5,000	統合新病院建設と病院跡地を含めた西小千谷地区におけるまちづくり構想の策定
2-1-2		市政だより等FM放送事業	2,348	FMながおかの番組放送の中で市政だより等の情報発信を行う
2-1-2		市制施行60周年・中越大震災から10年 記念DVD制作事業	1,300	市制施行60周年と中越大震災から10年を迎えるにあたり、記念DVDを制作する（平成25・26年度の2カ年継続事業 全体事業費2,500千円）
2-1-2	新規	市制施行60周年・中越大震災から10年 市勢要覧作成事業	4,700	市制施行60周年と中越大震災から10年を迎えるにあたり、市勢要覧を作成する（全戸配布）
2-1-3		文化施設建設基金積立	30,419	文化施設建設基金を積み増しする
2-1-5	新規	総合計画策定事業	1,660	第五次総合計画策定のための審議会の開催、意識調査の解析等を行う
2-1-5		まちづくり講演会	1,000	市民と行政が協働したまちづくりを行うことを目的とした講演会を開催する
2-1-5	新規	災害時相互応援協定締結自治体との 交流事業	300	「災害時における相互応援協定」を締結している杉並区・南相馬市・日立市・浦安市と交流事業計画のための会議等を行う
2-1-5		中越大震災から10年 復興計画検証事業	1,893	復興計画に基づく10年間の取組や復興の状況を検証し、冊子にまとめて、その結果を公表する
2-1-5		地域情報番組放送事業	6,000	市内関係団体と連携し、FM-NIIGATA（ラジオ）の番組放送を通じて本市の地域情報を発信する
2-1-5	新規	中越大震災から10年 復興支援感謝事業	4,000	震災以降、全国からいただいた支援に感謝を表すとともに、元気になった小千谷の魅力を発信すべく、市民と行政の協働によるイベントを実施する
2-1-5	拡充	地域おこし協力隊推進事業	31,271	定住促進と地域の活性化を図るため、地域おこし協力隊員（8名）を配置する
2-3-1	新規	住民基本台帳システム改修事業	10,000	社会保障・税番号制度に対応するためのシステム改修業務委託を行う

(単位：千円)

款項目	区分	事業名	予算額	事業の概要
③民生費				
3-1-1		総合福祉センター施設修繕事業	11,200	総合福祉センター（サンラックおぢや）の屋根部の防水シート張替等の修繕工事を行う（Ⅱ期工事）
3-1-1	新規	臨時福祉給付金（簡素な給付措置）	113,500	消費税率引き上げに伴い、低所得者の負担を軽減するため、市民税非課税者等に給付金を支給するもの
3-1-2	新規	魚沼学園施設整備費負担金	9,447	福祉型障害児入所施設魚沼学園の改築に要する経費の一部を負担する（魚沼地区障害福祉組合負担金に包含）
3-1-2		障害者介護給付費等給付事業	526,390	障がい者が障がい福祉サービスを利用する際に係る費用の一部を給付する
3-1-2		障害者地域生活支援事業	27,594	障がい者の日中一時支援や日常生活用具の給付など、地域の特性に応じた事業を実施する
3-1-2		自立支援医療給付事業	15,346	身体障がい者やその障がいを残すと認められる児童が、指定医療機関で受ける医療に係る費用の一部を給付する（更正医療、育成医療）
3-1-3	高齢者対策	敬老事業補助	13,600	町内会等が行う敬老会の開催経費の一部を補助する
3-1-3	高齢者対策	シルバー人材センター補助	11,416	高齢者の就労支援と社会参加を促進するため、シルバー人材センターの運営費の一部を補助する
3-1-3	高齢者対策	老人クラブ支援事業	7,538	老人クラブ、老人クラブ連合会の活動費と運営費の一部を補助する
3-1-3	高齢者対策	在宅生活支援事業	21,797	高齢者の生活を支援するため、各種の介護保険外サービスを実施する
3-1-3	拡充 高齢者対策	生きがい活動支援通所事業	21,335	高齢者の介護予防・社会参加を促進する「生きがい対応型デイサービス事業」に吉谷地区を追加する（10地区開催）
3-1-3	高齢者対策	在宅ねたきり老人介護手当支給事業	32,452	要介護3以上の認定を受けた高齢者を在宅で介護している方へ支援を行う（月額8,000円を支給）
3-2-1	子育て支援	子ども・子育て支援事業計画策定事業	2,000	子ども・子育て関連3法に基づき、子ども・子育て支援事業計画を新たに策定する
3-2-1	新規 子育て支援	市制施行60周年・中越大地震から10年復興感謝ファミリーコンサート	2,000	親子で一緒に楽しめる「ファミリーコンサート」を開催する。また、併せて会場にて震災被害を伝える写真展を行う
3-2-1	子育て支援	未満児保育促進事業補助	2,700	3歳未満児の預かりを行う私立幼稚園に補助する
3-2-1	拡充 子育て支援	地域子育て支援事業補助	3,560	東山地区振興協議会が運営している地域子育て支援事業ひろば型に対して補助する
3-2-1	子育て支援	幼稚園振興事業	65,523	①私立幼稚園の運営及び保護者に対する支援（就園奨励費補助金、通園費補助金、特別支援教育費補助金、幼稚園振興補助金） ②就園奨励費補助金は、国の基準に1人年24,000円を加算し支給
3-2-1	新規 子育て支援	子育て世帯臨時特例給付金	53,600	消費税率引き上げに伴い、子育て世帯に経済的な支援を行うため、給付金を支給する
3-2-2	子育て支援	土曜保育事業	1,844	南保育園において土曜日午後の保育を行う
3-2-2	子育て支援	認定こども園運営費等補助	120,253	私立認定こども園の保育所運営費・特別保育（延長・未満児・障がい児）事業等、運営にかかる経費の一部を補助する
3-2-2	新規 子育て支援	南保育園施設改修事業	14,000	南保育園の屋上防水工事を行う
3-2-2	新規 子育て支援	保育園冷房設置事業	8,300	3歳以上児の保育室にも冷房を完備する
3-2-2	新規 子育て支援	岩沢保育園駐車場整備事業	9,350	岩沢保育園の駐車場を増設するために測量及び工事を行う
3-2-3	拡充 子育て支援	ひとり親家庭等就業支援事業	65,937	ひとり親家庭等の経済的自立を支援するため、在宅就業支援事業を実施するほか、資格取得のために養成機関に通う際や教育訓練講座を受講した際に給付金を支給する

(単位：千円)

款項目	区分	事業名	予算額	事業の概要
3-2-3	子育て支援	児童扶養手当支給事業	109,685	児童扶養手当法に基づき、ひとり親家庭の生活の安定と自立を支援するための手当を支給する
3-2-5	子育て支援	児童手当支給事業	607,813	児童手当法に基づき、児童の健全な育成等のため、児童手当を支給する
3-2-6	子育て支援	子育て支援センター事業	27,638	①ファミリー・サポート・センター事業の推進（提供会員養成講座の実施、病後児預かり） ②講演会等の開催時の保育サポーターの派遣等
3-3-1		就労支援員配置事業	2,171	生活保護受給者の就職活動を支援するため、就労支援専門員を配置する
④衛生費				
4-1-1	新規 安心安全	長岡地域定住自立圏成人救急医療事業負担金	355	長岡地域定住自立圏で行う休日・夜間の救急診療に対し、経費の一部を負担する
4-1-1	安心安全	休日救急診療支援事業補助	4,160	毎週日曜日に、休日救急診療を実施する市内の病院に対し、経費の一部を補助する
4-1-1	安心安全	救急医療専用病床運営費補助	75,982	小千谷総合病院と魚沼病院に対して、救急専用病床数に応じて運営費の補助を行う
4-1-1	安心安全	小児医療専用病床運営費補助	9,233	小千谷総合病院と魚沼病院に対して、小児医療専用病床数に応じて運営費の補助を行う
4-1-1		市制施行60周年・中越大震災から10年健康福祉まつり	1,500	実行委員会を組織し、保健・福祉・医療団体の協賛を得て健康や生活をテーマに健康福祉まつりを開催するための負担金
4-1-2	安心安全	健康診査事業	12,455	健康診査や血糖検査、肝炎ウイルス検診、骨粗鬆症検診などの健康診査事業を対象年齢に応じて実施する
4-1-2	拡充	健康教育事業	440	医師等による生活習慣病予防・糖尿病予防・成人歯科・骨粗鬆症に関する講座・教室を開催するほか、新たに運動習慣定着のための転倒予防（ロコモ）教室を行う
4-1-2	安心安全	がん検診事業	51,049	胃がん・大腸がん・肺がん・子宮頸がん・乳がん検診の実施や乳がん自己検診法の周知・啓発を行う
4-1-3	安心安全	感染症予防事業	98,402	インフルエンザ・麻しん風しん・日本脳炎・子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌・4種混合・BCGの予防接種と胸部レントゲン検査を実施する
4-1-4	子育て支援	母子保健事業	40,214	①ベビーファースト運動の推進、うぶごえ教室の開催 ②妊婦の健康管理のため、一般健診の受診券14回分を交付 ③特定不妊治療に関して費用の一部を助成
4-1-4	新規 子育て支援	すこやか子ども事業	150	「早寝、早起き、朝ごはん」をスローガンに子どもたちの生活リズム向上のための普及啓発講演会を開催する 【夢の架け橋基金事業】
4-1-4	子育て支援	子ども医療費助成事業	90,913	0歳児から所得制限を設けず入院、通院とも中学校卒業まで医療費を助成する
4-1-6		食べきり運動市民啓発事業	-	ごみの減量化を図るため、飲食の機会での食べきり運動の普及啓発を行う
4-1-6		生ごみ処理機器購入費補助	1,050	ごみ減量と資源のリサイクルを推進するため、家庭用生ごみ処理機器購入費を補助する
4-1-6		資源物集団回収奨励事業	7,200	古紙類、金属類等の再資源化とごみの減量化を推進するため、登録団体と回収業者に奨励金を交付する
4-1-8		合併処理浄化槽設置補助	6,660	①下水道・農業集落排水処理の区域外において、公共用水域の汚濁防止のため、合併処理浄化槽設置に対して補助する ②単独浄化槽の撤去費に対して補助する
4-2-2		可燃ごみ処理事業	162,543	可燃ごみの処理に係る経費
4-2-2		焼却処理施設整備事業	38,500	施設延命化計画に基づきサンクリーン時水の維持修繕工事を行う
4-2-2		不燃ごみ処理事業	175,121	不燃ごみの処理に係る経費
4-2-2		不燃ごみ処理施設整備事業	70,000	施設延命化計画に基づきクリーンスポット大原の維持修繕工事を行う

(単位：千円)

款項目	区分	事業名	予算額	事業の概要
4-2-3		し尿処理事業	56,109	し尿の処理に係る経費
4-2-3		し尿処理施設整備事業	15,000	施設延命化計画に基づき、衛生センター清流園の維持修繕工事を行う
⑤労働費				
5-2-1	新規産業振興	地域人づくり事業 (緊急雇用創出事業)	30,000	地域の産業・社会情勢に応じた「人づくり」を推進し、雇用拡大と在職者の処遇改善を図る
5-2-1	産業振興	就職支援員配置事業	1,752	就職支援員を配置し、若者の定住促進のため高校卒業予定者を中心とした就職活動の支援を行う
5-2-1		キャリア教育推進事業	503	①地元産業を学習し、理解を深めるための企業見学を実施(中学・高校生対象) ②インターンシップ受け入れ企業の支援(高校・大学生対象)
5-2-1	新規産業振興	若者定住・人材育成支援事業	5,000	若者定住促進と雇用機会の確保を図るため、鉄工電子協同組合・商工会議所と連携して、将来の地場産業を担う人材の育成を行う
5-2-1	産業振興	テクノ小千谷名匠塾支援事業	1,750	鉄工電子協同組合が、人材育成及び技術の伝承により地場産業の活性化を図ることを目的として実施するテクノ小千谷名匠塾を支援する
⑥農林水産業費				
6-1-3	拡充産業振興	地場野菜振興事業	170	地場産野菜の普及振興を支援する。また、平成26年度から統一キャラクター「すいせんちゃん」シールを使った小千谷産野菜のPRを行う
6-1-3	産業振興	環境保全型農業直接支援事業補助	5,170	農業者等が水稻の栽培で化学肥料と化学合成農薬の使用を5割以上低減して地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動を行うことに対して、作付面積に応じて支援する
6-1-3	産業振興	経営所得安定対策推進事業補助	6,400	集落営農の法人化支援や現場における事業推進や申請受付・作付面積確認等に対する経費を支援する
6-1-3	新規産業振興	新潟米コスト低減事業補助	12,000	育苗施設(ハウス・付帯設備)整備に対して補助し、新潟米の高品質な米作りの推進と育苗コストの低減を図る
6-1-3	新規産業振興	人・農地プラン作成支援事業	2,188	今後の農政に対応するため、システムを活用した全農家アンケート調査を行う
6-1-3	産業振興	人・農地プラン関連事業補助	17,000	農地集積協力事業補助(2ha以下)と青年就農給付金事業補助(経営開始型)を行う
6-1-3	産業振興	中山間地域等直接支払事業補助	42,000	中山間地域等直接支払制度協定集落を対象に、農地の保全などの共同で行う農業生産活動に対して支援する
6-1-3	産業振興	養鯉池保全活動支援モデル事業補助	380	養鯉業を営む者が中山間地域等直接支払制度協定集落と一体となって取り組む、農道や水路の維持補修等の地域環境の保全活動に対して補助する
6-1-3		農村都市共生推進事業	12,160	①教育体験型交流等を通じたグリーンツーリズムの推進 ②首都圏での田舎暮らしセミナー等を開催 ③首都圏への農産物等のPR・地域情報の発信による交流支援
6-1-3	新規	グリーンツーリズム宿泊ツアー	300	農家民宿を活用し、交流人口拡大のためのグリーンツーリズムの推進を図る
6-1-3		農家民宿開業補助	300	農家民宿の開業に必要な改築工事費等に対して補助を行い、グリーンツーリズムによる交流拠点整備と農家の複合的経営を支援する
6-1-3		おぢやクラインガルテンふれあいの里管理事業	17,575	ふれあいの里と山本山山頂休憩所の管理、施設内の花木の管理を行う
6-1-3	産業振興	アグリビジネス活性化推進事業	3,655	アグリビジネスコーディネーターを配置し、農家の6次産業化や商工業との連携を推進する等、新たな商品開発・販路拡大を目指す
6-1-4	産業振興	水田活用自給力向上事業奨励補助	12,000	米の生産調整や水田に地域特産物のそば・大豆等の集団栽培を行うなど、受託組織等の育成と銘柄米の生産への取組に対して、JA越後おぢやと連携して支援する
6-1-5	安心安全	田んぼダム整備事業	4,725	水田の貯水機能を活用して、湯殿川流域の洪水被害の低減を図る(150区画 30ha)
6-1-5	産業振興	かんがい排水事業	5,000	県営かんがい排水事業(小栗田原地区)に対して、事業費の一部を負担する
6-1-5	新規	多面的機能支払交付金事業補助	16,018	農村環境の向上を図るため、地域ぐるみで農地・農業用水等の保全管理活動や農業用施設の長寿命化に取り組む活動に対し補助する(旧：農地・水保全管理支払交付金事業)

(単位：千円)

款項目	区分	事業名	予算額	事業の概要
6-1-6		山本山景観形成事業	1,000	山本山に菜の花等を咲かせ、市民の憩いの場としての景観形成と交流人口の増加を図る
6-1-6	拡充	堆肥センター維持修繕事業	5,000	施設の延命化に向け、維持補修工事を行う
6-2-2	新規	中越大震災から10年 市民植樹祭	3,720	全国植樹祭に合わせ市民植樹祭を開催し、中越大震災から10年のメモリアルツリーを植樹する
6-3-1	産業振興	養殖錦鯉魚病検査対策事業補助	2,500	輸出や国内市場へ流通する錦鯉のコイヘルペスウィルス検査に要する費用の補助を行う
6-3-1	産業振興	国際錦鯉幼魚品評会補助	500	本市で開催される幼魚を対象とした錦鯉品評会の運営費を支援する
⑦商工費				
7-1-1		バス路線運行費等補助事業	23,923	過疎地域路線や廃止路線のバス運行及び乗合タクシー運行について補助し、地域の生活交通の確保を図る
7-1-2	新規 産業振興	小千谷縮東京五輪・パラリンピックPR 事業	580	東京五輪・パラリンピックの日本選手団公式ユニフォームに小千谷縮の素材採用要請活動等を行うとともにPR活動を実施する
7-1-2	産業振興	産学連携推進事業	2,820	産学コーディネーターを配置し、獨創性豊かな新技術・新製品開発を進める事業者と大学等の研究機関との連携を推進し、産業の育成・強化を図る
7-1-2	産業振興	ものづくり研究・開発支援事業補助	2,000	にいがた産業創造機構の採択を受けて実施する新技術・新商品開発などの事業に対し、事業者負担の一部を補助する
7-1-2	産業振興	展示会・見本市出展補助	2,500	国内外で開催される展示会・見本市に出展する事業所または事業協同組合に対し、出展費用の一部を補助し、販路拡大を図る
7-1-2	産業振興	商店街連携促進事業補助	1,100	商店街の賑わいと活性化を図るため、商店街を会場として商店街振興組合等が共同して実施するイベント等を支援する
7-1-2	産業振興	小口零細企業支援事業	1,613	新潟県小口零細企業保証制度資金の借り入れをする際に、信用保証協会の保証料の全額を助成する
7-1-2	産業振興	中小企業振興資金貸付事業	85,000	中小企業の設備等の経営基盤の強化を促進し、振興を図るため設備資金（限度額2,000万円）を融資し、信用保証協会の保証料の全額を助成する
7-1-2	産業振興	中小企業経営安定資金貸付事業	206,700	中小企業の経営安定を図るために運転資金（限度額1,000万円）を融資し、信用保証協会の保証料の全額を助成する
7-1-3	新規	市制施行60周年・中越大震災から10年 市民花火(仮称)	3,000	市制施行60周年と中越大震災から10年を経過する節目の年に、おぢやまつり大花火大会において、心に刻むモニュメントとなる記念花火を打ち上げる
7-1-3	新規	市制施行60周年・中越大震災から10年 ふるさと・おぢや検定事業	108	市制施行60周年と中越大震災から10年を経過する節目の年に、ふるさと小千谷市への理解を深めるとともに小千谷市の魅力を再認識してもらうため、小千谷市に関する知識の検定を行う
7-1-4	産業振興	企業立地促進事業	29,761	工場の新設・増設・移転に伴って取得した用地取得費用の一部助成や固定資産（土地・建物及び償却資産）に対する固定資産税相当額の奨励金を交付する
⑧土木費				
8-1-2	拡充	市制施行60周年・中越大震災から10年 利雪・遊雪・克雪フェア	1,700	市制施行60周年・中越大震災から10年とフェア30回開催を記念した利雪・遊雪・克雪フェアを開催する
8-1-2		克雪住宅普及事業	49,616	克雪すまいづくりに対する補助等を行う
8-2-3		道路舗装修繕事業	60,000	路面のひび割れや沈下が広範囲にわたり、面的に舗装の打換え等が必要な道路を整備する
8-2-3	新規	桜町千谷線測量・設計業務	11,000	統合新病院の整備に合わせ、桜町千谷線を整備するための測量と設計を行う
8-2-3		片貝環状線整備事業	30,000	片貝地区の主要道路となる片貝環状線を整備する（最終年度）
8-2-3		市道新設改良事業	170,000	生活関連道路の改良や市街地の洪水対策を行い、安心安全のまちづくりを推進する（測量業務、工事、用地購入、補償）
8-2-4		除雪対策事業	323,616	通勤・通学道路等市民生活に密着した道路の冬期間の交通確保を図る

(単位：千円)

款項目	区分	事業名	予算額	事業の概要
8-2-4	拡充	融雪施設整備助成事業	40,400	消雪パイプの電気料、井戸の新設や掘替え、降雪感知器の設置や取替えのほか、ポンプの取替えと井戸の洗浄を対象事業に加え、費用の一部を補助する
8-2-4		消雪パイプリフレッシュ事業	70,000	主要路線の消雪パイプ布設替を行い、機能の回復を図る
8-2-4	高齢者対策	高齢者対応型投雪口整備事業	8,000	高齢者世帯前の流雪溝投雪口の蓋を軽量の投雪型に取替え、利便性と安全性の向上を図る
8-2-4	新規	流雪溝遠隔操作設備改修	11,000	流雪溝遠隔操作設備の改修を行う
8-2-4		流雪溝新設改良事業	37,200	流雪溝の新設改良工事を行う
8-2-4		消雪施設新設改良事業	30,000	消雪パイプの新設改良工事を行う
8-3-1	新規	茶郷川第一放水路調査業務	6,000	老朽化した第一放水路を補修するための調査を行う
8-3-1		河川整備事業	24,000	準用河川や普通河川の改修工事を行う（測量業務、工事、用地購入、補償）
8-4-3	拡充	街路整備事業	164,859	東栄元中子線と旭町東栄線の補償調査、用地購入、物件補償等を行う
8-6-1	拡充	就業者定住促進住宅家賃補助	40,000	対象者に市外勤務者を加え、55歳以下のU・J・Iターン就職・就農者に対して家賃の一部を補助する
8-6-1	安心安全	一般木造住宅耐震診断補助	3,000	一般木造住宅の耐震診断に要する費用の一部を補助し、一般住宅の耐震化率の向上を図る
8-6-1	安心安全	一般木造住宅耐震改修補助	4,180	一般木造住宅の耐震設計費、改修費、部分的な耐震化について費用の一部を補助し、安全の確保等を図る
8-6-1	産業振興	住宅取得補助	33,000	定住促進と地域経済の活性化を目的として、住宅の新築や購入に対して補助する
8-6-2		公営住宅施設整備事業	20,466	栄町団地住宅、浦ノ山ブロック住宅、千谷川県営住宅の補修工事を行う
8-7-1		国土調査事業	51,612	山本山周辺の地積測量業務を行う
国道117号千谷バイパス道路改築事業促進				新潟県長岡地域振興局に全線の早期完成を要望する
一級河川表沢川改修事業促進				新潟県長岡地域振興局に早期の事業進捗を要望する
一級河川茶郷川改修事業促進				茶郷川治水協議会と連携し、県河川整備計画への登載の前提条件となる関係町内会などの合意形成に努める
⑨消防費				
9-1-1	安心安全	高規格救急自動車整備	30,000	消防本部配備の高規格救急自動車の更新
9-1-2	新規 安心安全	第65回新潟県消防大会負担金	5,000	新潟県消防大会が7月27日（日）小千谷市で開催されることに伴う負担金
9-1-3	安心安全	消防施設整備事業	8,000	第三次消防団整備計画に基づき、土川地区内に耐震性貯水槽を整備する
9-1-5	新規 安心安全	中越大震災から10年 復興シンポジウム	500	講師・パネラーを迎え、中越大震災から10年間の小千谷市の歩みを振り返り、災害への備えと災害対応のあり方を検証する復興シンポジウムを開催する
9-1-5	安心安全	緊急告知ラジオ運営事業	4,978	緊急告知ラジオのアンテナ設置・緊急割込放送システム試験放送・データ管理等を行う
9-1-5	安心安全	緊急情報メール配信サービス事業	357	電子メールにより災害関連情報の配信を行う

(単位：千円)

款項目	区分	事業名	予算額	事業の概要
9-1-5	拡充 安心安全	中越大震災から10年 合同追悼式負担金	500	中越大震災から10年を経過する節目の年に新潟県と6市共催で開催する中越大震災合同追悼式の負担金
9-1-5	安心安全	自主防災組織防災用品整備補助	1,500	自主防災組織が防災用品を整備することに対して補助する
⑩教育費				
10-1-3	教育の充実	A L T (外国語指導助手) 配置事業	11,457	外国語指導助手を配置し、小・中学校を巡回しながら国際理解教育を推進する
10-1-3	教育の充実	おりなすプラン推進事業	4,000	小・中学校13校と総合支援学校で地域の特性を生かした総合的な学習を支援する
10-1-4	教育の充実	情報教育支援事業	2,370	小・中学校の情報教育授業の支援や情報教育研修等を行う
10-2-1 10-3-1	教育の充実	児童・生徒用図書整備事業	6,730	小・中学校の学校図書館の充実を図るため蔵書整備を行う
10-2-1 10-3-1	教育の充実	小中学校情報化推進事業	129,600	小・中学校のコンピュータの更新等を行う
10-2-2 10-3-2	教育の充実	特別支援学級アシスタント配置事業	32,071	小・中学校の特別支援学級にアシスタントを配置し、学校生活上の介助や学習活動上の支援を行う
10-2-2	教育の充実	学校支援員配置事業	20,103	小学校の普通学級に在籍する個別の支援が必要な児童に対し、支援員を配置し、学校生活上の介助や学習活動上の支援を行う
10-2-2		スクールバス更新事業	4,000	南小学校用スクールバスを更新する
10-2-2 10-3-2		児童・生徒援助事業	50,042	経済的理由等により就学に必要な費用を負担することが困難な保護者と特別支援学級に在籍する児童・生徒の保護者に対し援助する
10-2-3	教育の充実	東小千谷小学校給食施設整備事業	15,400	東小千谷小学校給食施設改築工事を行う(Ⅱ期工事)
10-2-3	新規 教育の充実	和泉小学校外構整備事業	10,000	敷地内の舗装、排水等の改修工事を行う
10-2-3	教育の充実	東小千谷小学校ガスFF式暖房機整備事業	38,100	東小千谷小学校南校舎の暖房機入替工事を行う(Ⅱ期工事)
10-2-3 10-3-3	新規 教育の充実	小中学校普通教室等扇風機整備事業	8,500	夏期の暑さ対策として、小・中学校の普通教室等に扇風機を整備する
10-3-2	教育の充実	スクールアシスタント配置事業	9,822	中学校にスクールアシスタントを配置し、授業の支援、個々に応じた指導の充実や不登校傾向にある生徒の学習支援を行う
10-4-1	新規 教育の充実	総合支援学校管理運営経費	42,637	総合支援学校開校に伴う管理運営経費
10-5-1	拡充	町内集会施設等整備事業費補助	3,700	町内集会施設の大規模修繕等に対し、費用の一部を補助する
10-5-1	新規	市制施行60周年・中越大震災から10年 五辺大名行列・巫女爺サミット	1,000	市制施行60周年と中越大震災から10年を経過する節目の年に開催される「五辺大名行列(8月24日開催予定)」と「巫女爺サミット(10月12日開催予定)」に対してそれぞれ支援する
10-5-1		小千谷縮製作等体験講座補助	500	小千谷縮技術保存会が行う小千谷縮の製作体験講座に対して補助する
10-5-1	拡充 子育て支援	地域子どもはぐくみ事業	1,518	地域ボランティアの協力を得ながら、放課後の児童の遊び場を提供する(吉谷小学校新規開設)
10-5-1	拡充 子育て支援	放課後児童健全育成事業補助	26,820	放課後の保育が必要な児童に対し、適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る(南小学校区通年開設)
10-5-1		ときめきめぐりあい推進事業	4,520	結婚を希望する独身者に、個々の希望に応じて出会いの場を提供する
10-5-4		社会教育活性化支援プログラム事業	2,220	公民館等を中心とした社会教育活性化プログラム事業を行う

(単位：千円)

款項目	区分	事業名	予算額	事業の概要
10-5-4		楽集館企画展示事業	1,000	楽集館において小千谷の歴史、美術、自然、文化財などの企画展示を行うことにより、地域文化の発展を目指す
10-5-4	新規	市制施行60周年・中越大震災から10年新潟県美術展覧会小千谷展	1,100	県展巡回展を開催し、多くの美術作品を鑑賞することにより市民に芸術文化への意欲の向上を図る
10-5-4	新規	市制施行60周年・中越大震災から10年小千谷新能開催補助	3,000	市民から日本伝統の幽玄の世界を実感してもらおうとともに文化意識の向上を図ることを目的として、楽集館グラウンドに舞台を設置して開催される「新能」の費用の一部を補助する
10-5-5	子育て支援	絵本作家講演会	300	幼児と保護者を対象に絵本作家による講演会を開催する【夢の架け橋基金事業】
10-5-5	新規	西脇順三郎生誕120周年記念事業企画特別展・読本作成等	3,000	西脇順三郎生誕120周年を記念して、企画特別展等を行う
10-5-5	新規	西脇順三郎絵画等購入	4,300	油絵、直筆原稿、研究論文等の購入【夢の架け橋基金事業】
10-5-5	新規	西脇順三郎生誕120周年記念事業西脇順三郎文学碑建立費補助	1,000	「西脇順三郎を偲ぶ会」が建立する文学碑整備に対する補助
10-5-6	新規	市民の家・水力発電記念館(仮称)整備事業	52,700	JRと共同で整備する市民の家・水力発電記念館(仮称)の設計業務等を行う
10-7-2	新規	障がい者スポーツ普及事業	210	ハンデキャップのある方でも楽しめる競技「カラーリング」の用具を購入し、普及を図る【夢の架け橋基金事業】
10-7-2	新規	市制施行60周年・中越大震災から10年Wリーグ公式戦	500	WBJL(女子バスケ日本リーグ)加盟の新潟アルビレックスBBラビッツを含めた4チームの公式戦を総合体育館で開催する
10-7-2	新規	市制施行60周年・中越大震災から10年はつらつまママさんバレーボール	850	オリンピック等の出場経験者で構成されたバレーボールドリームチームと地元ママさんバレーボールチームとの親善試合やバレーボール教室を開催する
10-7-3	新規	白山運動公園野球場内野改修事業	9,500	野球場の内野路面等を改修する
10-7-3	新規	白山運動公園児童遊具等改修事業	15,400	複合遊具等を更新し、施設のリニューアルを図る【夢の架け橋基金事業】
10-7-4		総合体育館屋根等改修事業	51,400	市民プラザ部分の屋根塗装、軒先等の全面改修を行う
10-7-4		総合体育館融雪施設改修事業	31,700	消雪用井戸更新、受電設備の改修を行う
●平成26年度に繰り越して実施する事業(平成25年度補正予算)				
8-2-3		橋りょう長寿命化修繕事業	38,000	橋りょう長寿命化を図るため、年次計画により修繕工事等を行う(社会資本整備総合交付金)
10-1-4	新規	教育センター耐震改修事業	15,000	教育センターの耐震改修工事を行う(社会資本整備総合交付金)
◎国民健康保険特別会計				
2		保険給付費	2,716,542	国民健康保険法による医療費等に対する給付を行う
3-1-1		後期高齢者支援金	553,967	後期高齢者医療制度の財源として拠出する
7-1-1		介護納付金	227,689	介護保険第2号被保険者の介護給付費分を県社会保険診療報酬支払基金に納付する
8-1-1		共同事業拠出金	450,633	国保連合会が行う高額医療費共同事業・保険財政共同安定化事業の拠出金を負担する
9-1-1		住民組織による健康なまちづくり事業	676	「おぢや歯つらつライフプラン」を推進するために歯科保健事業に協力を得る仕組みづくりの定着を図る
9-1-1		人間ドック助成事業	31,688	人間ドック受診者に対する助成を行う(補助率1/2、国保加入者以外は隔年補助)

(単位：千円)

款項目	区分	事業名	予算額	事業の概要
9-2-1		特定健康診査・保健指導事業	27,719	生活習慣病の予防を目的として40歳から74歳までを対象に健康診査を行い、診査結果により必要に応じて保健指導を実施する
9-2-1	新規	受診者対策強化事業	249	特定健診の受診率を上げるため、未受診者に案内を行う
◎介護保険特別会計				
2-1-1		介護サービス給付費	3,633,197	要介護者に対する居宅サービス（訪問介護等）、地域密着型サービス（小規模多機能型居宅介護等）と施設サービス（特別養護老人ホーム等）の介護保険給付に要する費用
2-2-1		介護予防サービス給付費	101,151	要支援者に対する居宅サービス（介護予防訪問介護等）と地域密着型サービス（介護予防小規模多機能型居宅介護等）の介護保険給付に要する費用
2-4-1		高額介護サービス費	63,601	要介護者が支払った自己負担額が一定の上限額を上回ったとき、介護保険から支払う費用
3-1-1		地域支援事業 介護予防事業	26,402	介護予防の知識を普及する一次予防事業と、要支援・要介護の予防のための適切な介護予防事業を提供する二次予防事業を実施する
3-2-1		地域支援事業 包括的支援事業・任意事業	36,552	地域包括支援センターの運営を民間へ委託し管理するとともに、包括的支援体制と地域包括ケア体制の一層の強化を図る
◎後期高齢者医療特別会計				
1-1-1		後期高齢者保健事業	6,954	75歳以上を対象として、生活習慣病の早期発見のため特定健診を実施し、健康管理に役立てる
2-1-1		後期高齢者医療広域連合納付金	661,888	後期高齢者医療保険料や療養給付費負担金の保険者負担分を新潟県後期高齢者医療広域連合に納付する
◎ガス事業会計				
22-1-1	新規	統合新病院ガス管路整備事業	14,000	統合新病院建設に伴うガス負担金工事を行う
22-1-1		ガス管耐震化事業	111,681	経年劣化したガス管を耐震性の高いガス管に布設替えを行う
◎水道事業会計				
22-1-2		配水管耐震化事業	52,643	経年劣化した配水管を耐震性の高い配水管に布設替えを行う
22-1-2	新規	統合新病院水道管路整備事業	14,000	統合新病院建設に伴う水道負担金工事を行う
22-1-2		小千谷浄水場更新事業	204,220	小千谷浄水場の更新計画に伴う実施設計と送水管工事を行う
◎工業用水道事業会計				
22-1-1	新規	導水管布設事業	6,700	117号バイパス対応工事として新浄水場への導水管布設工事を行う
22-1-4	新規	工業用水道水利権許可申請業務	6,780	小千谷浄水場更新事業に伴い、上水道に合わせ水利権更新申請を行う
◎下水道事業会計				
22-1-1	新規	統合新病院污水管渠整備事業	28,000	統合新病院建設に伴う公共下水道管渠整備工事を行う
22-1-5	新規	公共下水道接続事業	27,000	鴻野谷地区農業集落排水を公共下水道に接続するための実施設計を行う